

■主な仕様

商品名称	B3Σ				
型式	B3-6A(キャビン)		B3-6A(キャビン)		
シュー形式	ゴムクローラ	鉄クローラ	ゴムクローラ	鉄クローラ	
機械質量 / 機体質量	(kg)	3300/2455	3340/2495	3460/2615 3500/2655	
エンジン	型式	立形水冷3気筒直噴ディーゼル			
	名称	3TNV82A-NBV2			
	出力/回転数	(kW/min ⁻¹ [PS/rpm])	18.1/2500[24.6/2500]		
バケット	新JIS表示容量	(m ³)	0.08		
	標準バケット幅	(mm)	490		
作業範囲	最大掘削深さ	(mm)	2900		
	最大垂直掘削深さ	(mm)	2400		
	最大掘削高さ	(mm)	5150	4880	
	最大ダンプ高さ	(mm)	3730	3500	
	床面最大掘削半径	(mm)	4680		
	フロント最小旋回半径	(mm)	850	1300	
	ブームオフセット幅(左/右)	(mm)	885/330		
	性能	最大掘削力	(kN[kgf])	30.4[3100]	
走行速度(高/低)		(km/h)	4.6/2.6		
旋回速度		(min ⁻¹ [rpm])	10.5		
接地圧(ゴムシュー)		(kPa[kgf/cm ²])	29.7[0.303]	31.1[0.317]	
接地圧(鉄シュー)		(kPa[kgf/cm ²])	29.9[0.305]	31.3[0.319]	
油圧装置	油圧ポンプ流量	(L/min)	38.8×2(可変)・21.3×1(ギヤ)・11.3×1(ギヤ)		
	セット圧力(メインリリーフ)	(MPa[kgf/cm ²])	20.6[210]×2・19.6[200]×1		
足回り	シュー幅	(mm)	300		
	最低地上高	(mm)	320		
ブレード	幅×高さ	(mm)	1550×345		
	揚程(上/下)	(mm)	360/330		
燃料タンク容量	(L)	42			
輸送時寸法	全長×全幅×全高	(mm)	4200×1550×2525	4200×1550×2565	

- 単位は国際単位系によるSI単位表示。[]内は従来の単位表示を併記したものです。
- 仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。
- 商品の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。
- 掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。運転席から離れる場合はバケットを必ず接地してください。
- 機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係る特別教育」の受講が必要です。尚、オプション装着等で機体質量が3トンを越える場合があります。その場合は「車両系建設機械運転技能講習修了証」が必要ですので最寄の営業所へお問合せ下さい。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- 車輛系建設機械に解体用作業機(ブレーカ、鉄屑切断機、コンクリート圧碎機、解体用つかみ機)等、アタッチメントを取り付ける場合は、労働安全衛生法及び関係法令の規制対象となります。詳しくは最寄の営業所へお問合せください。

ヤンマー建機株式会社

〒833-0055 福岡県筑後市大字熊野1717-1
[ヤンマー建機お問合せ窓口] TEL : 0570-064360

- 北海道営業部 (〒004-0004) 札幌市厚別区厚別東4条4丁目8-1 TEL (011) 807-3900
- 東北営業部 (〒983-0025) 宮城県仙台市宮城野区福田町南1-1-10 TEL (022) 259-7201
- 関東営業部 (〒362-0025) 埼玉県上尾市上尾下998-1 TEL (048) 778-4875
- 中部営業部 (〒497-0050) 愛知県海部郡蟹江町学戸2丁目33番地 TEL (0567) 95-5355
- 西部営業部 (〒577-0066) 大阪府東大阪市高井田本通1-7-30 TEL (06) 6783-1121
- 九州営業部 (〒812-0857) 福岡県福岡市博多区西月隈1丁目5-8 TEL (092) 441-0928

●ヤンマー沖縄株式会社 (〒901-2223) 沖縄県宜野湾市大山7-11-12 TEL (098) 898-3111
yanmar.com

▲安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で、必ずお受け取りください。

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ



この印刷物は植物油インキを使用しています。

2016年9月作成 031D0-J00520 12050



YANMAR

超小旋回ミニショベル

B3Σ

18.1kW



超小旋回機 concepts を打ち破る、新しいカタチ。

「使いやすさ」を徹底追求した、 快適・安全な 新時代ミニショベル。

すば抜けた深掘り性能で定評のヤンマー独創のΣブームがさらにグレードアップ。
また業界で初めてViOシリーズと同タイプの2本支柱キャノピーを採用し、
視界性や狭所での作業性がさらに向上しました。



3TNV82A-NBV2
18.1 kW

国土交通省排ガス3次規制に対応した 環境エンジン搭載

■ ヤンマーTNVエンジン

クリーンな排気とパワフルな出力を両立したヤンマーTNVエンジンは、国土交通省3次規制、およびEPA3次規制(アメリカ)、EC3次規制(ヨーロッパ)の環境規制に対応した排出ガス対策型。しかも超低騒音で、人と環境に配慮したエンジンです。



排出ガス対策型建設機械指定(3次)
超低騒音型建設機械指定

狭所での使い勝手がさらに向上

■ ニューΣブーム

作業機の形状や配置の工夫により、深掘り性能と腕(作業機)の高さ低減を両立。
作業スペースの制限が多い、都市部の現場でも優れた作業性を発揮します。



当社従来機

Universal Σ

都市部や狭所で威力を発揮

進化形深掘りシグマの「作業性」。

従来機の優れた遺伝子を継承。マイコンレスだから故障が少なく、スムーズな作業が可能。

しかも十分な長さの第3ブームにより、左オフセット時にバケット約1個も差をつけるクラストップの深掘り性能を発揮。

上下水道・都市ガス・通信ケーブルの埋設工事など、住宅密集地や狭い現場でもスムーズでスピーディーな作業ができます。



バケット気にせず仕事が速い!

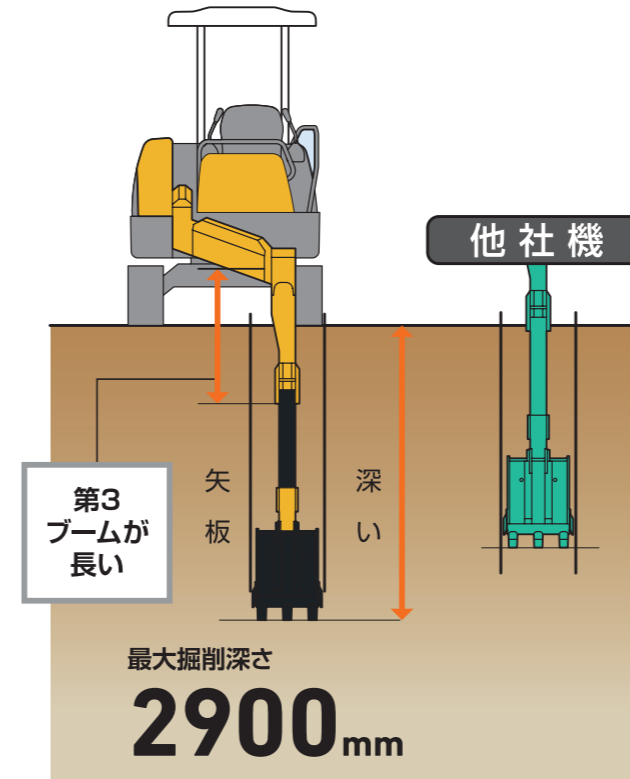
■マイコンレスのバケット干渉防止構造

ヤンマー独創のメカ式バケット干渉防止機構により、停止領域のないスムーズな作業性を実現。仕事がスピーディーにはかどります。また、メカ式ならではの信頼性の高さも両立しています。

クラストップの掘削深さ

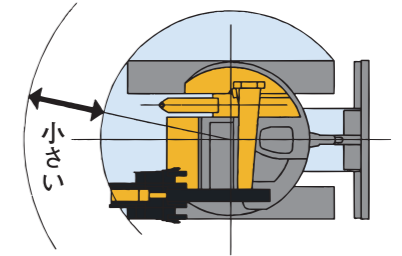
■左オフセット時の深掘りが効く長尺第3ブーム

オフセットシリンダの位置を工夫し、第3ブームを長くしました。作業機の高さを抑えても、従来機の優れた深掘り性能はそのまま。矢板を打設した現場でもひととき深い側溝掘りができます。



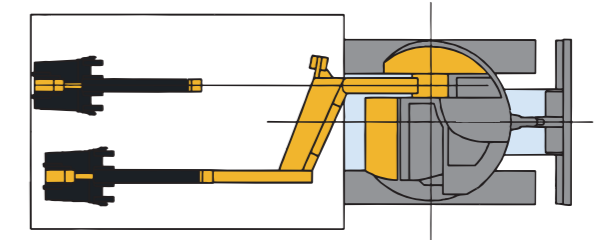
■「狭所旋回」が得意なΣブーム

道路での本管理設工事や市街地の狭い現場でも旋回が可能。左オフセット姿勢でも小回りがきき、ダンプに接近して「掘削→旋回→積込み」の一連作業がスムーズに行えます。



■「荷台上土ならし」が得意なΣブーム

Σブームなら、荷台の隅々までバケットが届き、土ならしが容易。積込み作業も速く進みます。



ブームオフセット幅

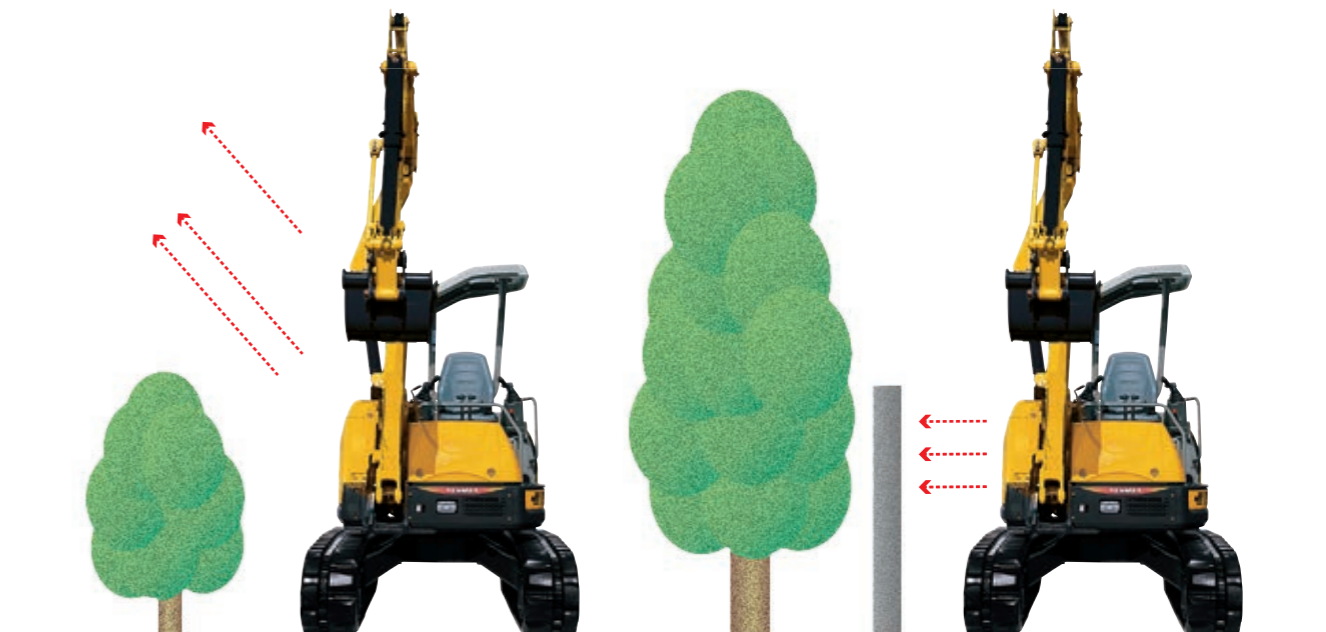
左 **885mm** 右 **330mm**

都市部や住宅地の作業に配慮

■可変排風グリル

現場の状況に応じて排風方向が簡単に変えられる新構造の排風グリルを採用。

熱風が植込みや周囲の作業者に当たらないよう調整できるので市街地や狭所での作業が安心して行えます。



使いやすさと安心感を追求

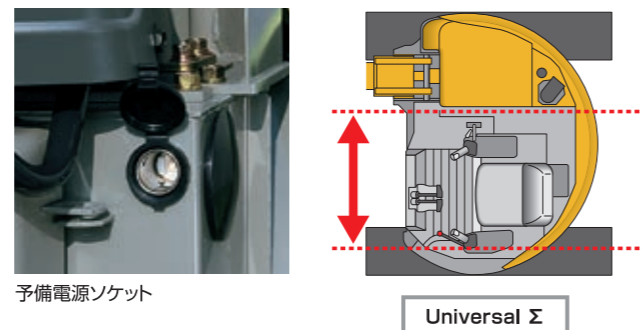
超小旋回機であることを忘れさせる「快適性」。



ゆとりを持って作業ができる 快適な居住空間を確保

■ ひろびろオペレータスペース

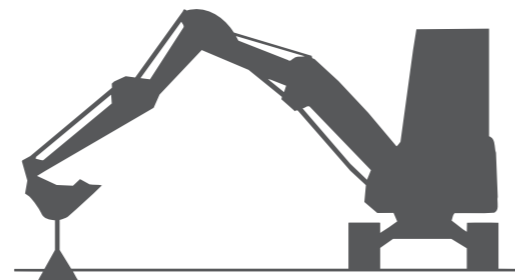
操作のラクなサイドレバー方式を採用し、座席スペースはもちろん、オペ足元回りにも十分な余裕を確保。ゆったりと快適に作業ができ、長時間作業も苦になりません。又、12V・10Aの予備電源ソケットを標準装備しました。



標準機に匹敵する安定性を確保

■ 作業がはかどる高バランス設計

ワイドな踏ん張り幅で大地をしっかりとグリップする、ヤンマー独創のオフセットクローラに加え、高張力鋼板採用による作業機の軽量化と大型カウンターウェイトにより、すぐれた機体バランスを実現。超小旋回機でありながら標準機に匹敵する作業安定性を備えています。



良好な視界性を実現

■ 2本支柱キャノピー採用

後方超小旋回機Universal ViOと同じタイプの2本支柱キャノピーを採用することにより、従来機にあったオペレータ右側の仕切りがなくなり、視界性が大幅に向上しました。



大きな安心感が作業にゆとりをプラス

■ 充実の安全装備

万が一の横転や落下物からオペレータを保護する安全構造のキャノピー・キャビンを採用。安心して作業が行えます。

	キャノピー	キャビン
オペレータ保護構造	TOPS / ヘッドガード	TOPS / FOPS
シートベルト	標準装備	
バックミラー	オプション	



快適作業をサポート

■ 4ウェイマルチ仕様 [オプション]

4つの操作方式に容易に切り替えができます。

■ 油圧PTO配管仕様 [オプション]

様々なアタッチメントに対応できます。

長時間のオペレーションもラクラク

■ 快適な操作性

疲れにくく握りやすいリストコントロールレバーと、作業姿勢やオペレータの体格に合わせて位置を調節出来るアームレストを採用。又、ブレード操作についても油圧パイロット式レバーを採用し、さらに操作性を向上しました。



夜間作業性も快適に

■ 充実の作業ライト

溝の中を照らす作業ライトに加え、前方を照らすフロントライトを標準装備。どちらのライトも内装構造により、破損しにくくなっています。



心強い耐久性、イージーメンテナンス

衝撃や劣化から守る「信頼性」。

作業機やボンネットは損傷しにくく、日常点検はしやすく。

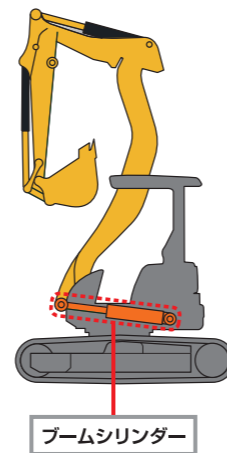
ヤンマーは整備に余計な手間をかけないように、細かいところも使いやすく工夫しています。



各シリンダーの傷つきや破損を防ぐ

■ ブームシリンダー内装&シリンダーガード

ブームシリンダーを内装化し、バケット・アームシリンダーには板バネ式シリンダーガードを採用。又、オフセットシリンダーにもカバーを装着。すべてのシリンダーを衝撃から守ります。



■ 日常点検

後部ボンネットを開けるとバッテリーへのアクセスやエンジンオイルの点検・補給、エアクリーナの清掃、冷却水サブタンクへの給水が素早く行えます。



■ ラジエータの点検・清掃

右ボンネットはボルト2本をゆるめるだけでオープン可能。また、右側上部カバーを開けると、ラジエータ裏側の清掃も簡単にできるよう、メンテナンス用カバーを設けました。



■ 燃料給油

右側上部カバーを開けると、燃料給油もラクに行えます。



■ セルモータ&ジェネレータのメンテナンス

座席下カバーを開け、さらに横のカバーを外せば、セルモータのメンテナンスが簡単に行えます。



■ アンダーサイドプロテクター

フレーム角部には高強度の鋼板を採用。さらに、サイドカバーの板厚を厚くし、強度を高めました。クローラ部との間に石などを巻き込んだ際の破損を軽減します。



■ クローラフレーム

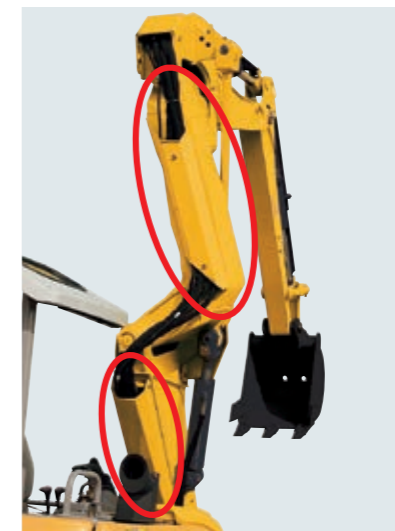
土掃けのよい山形クローラフレーム。

■ はき出し冷却方式

冷風がエンジンルーム内を通り抜ける方式なので、ボンネット内の温度を低く保ち、スタータやジェネレータを長持ちさせます。また、ラジエータの目詰まりがしにくい構造です。

■ 盗難防止電子キー [YEキー]

キーに埋め込まれた情報を機械側で認証し、エンジンを始動させる機構です。エンジンの始動は登録されたキーのみで行え、形状が同じキーでも登録されていなければ始動させることはできません。



■ 油圧ホース保護カバー

万が一のホースの破損時にも、保護カバーを備え、「日本建設機械化協会の安全規格」に適合していますので、安全に作業が行えます。

作業効率の向上に大きく貢献

「掘る・吊る・埋める」の1台3役。

◎ オプション



法規を満たす安全性

最大 **0.9**トン吊り

※写真は合成イメージです。

作業能率と安全性をアップ

■ H&クレーン仕様

より安全に、より高効率に作業ができるクレーン兼用機です。「移動式クレーン構造規格」「クレーン等安全規則」に定められた安全装置を装備。排土板標準装備のパワフルなH&クレーンです。

● ブーム急降下防止装置

逆止め弁の採用で、油圧の異常低下によるブーム急降下を防止します。

● ブザーとランプによる過負荷警報装置

角度センサーとマイコンにより、吊り荷重状態を監視。過負荷のときにはブザーとランプ点灯でお知らせします。

● フック格納ピン装備

● 外部表示灯

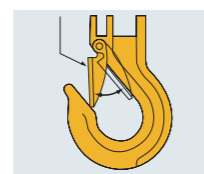
● 多機能デジタルディスプレイ(荷重計)装備

● ワイヤロープ外れ止め金具付きフック採用

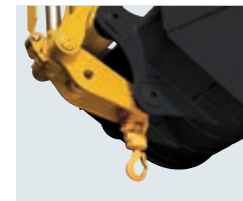
デジタルディスプレイ(荷重計)



外れ止め金具付きフック



フック格納ピン



掘削作業時



ボールソケットピン

その他オプション

■ 油圧PTO配管仕様

■ 4WAYマルチ

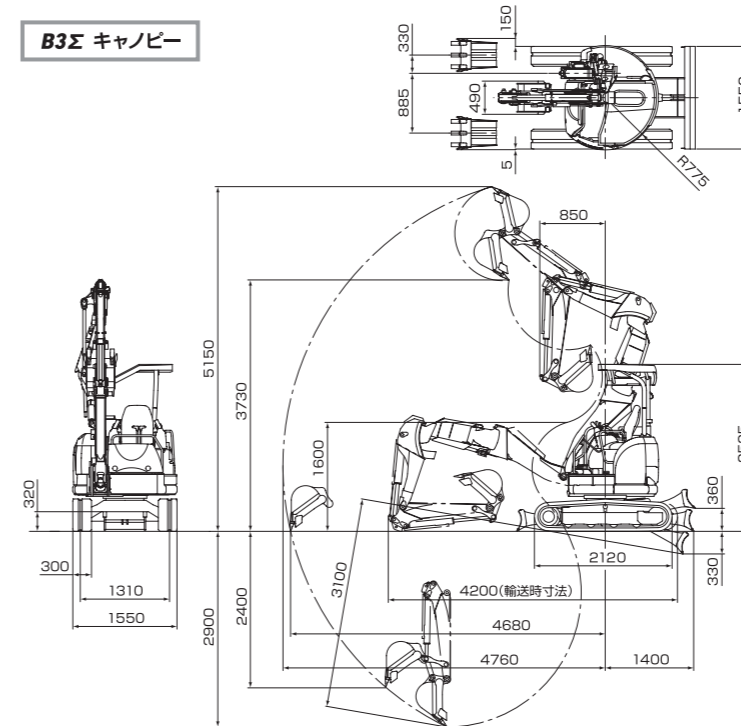
■ PTO

■ 多種類キー

■ 標準キー

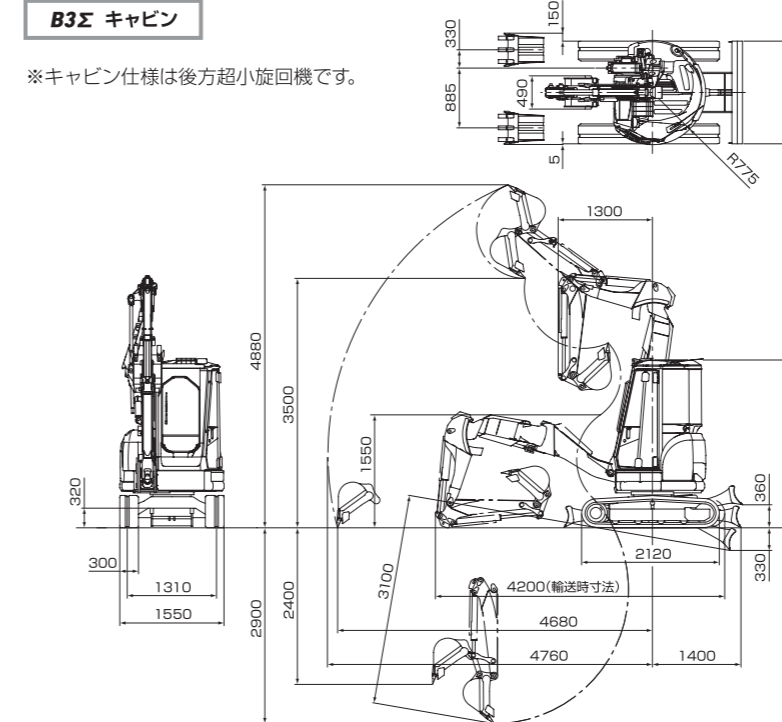
■ 外形寸法図

B3Σ キャノピー

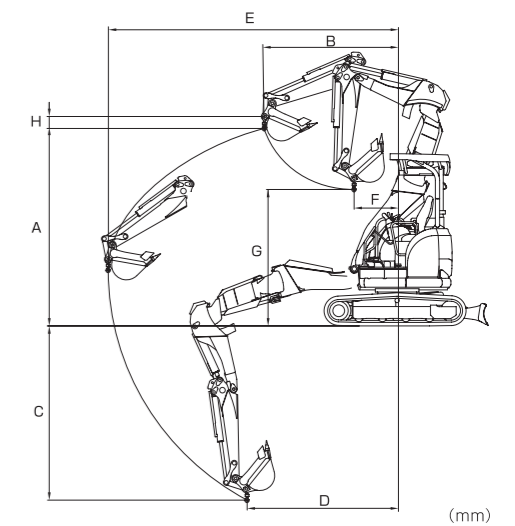


B3Σ キャビン

※キャビン仕様は後方超小旋回機です。



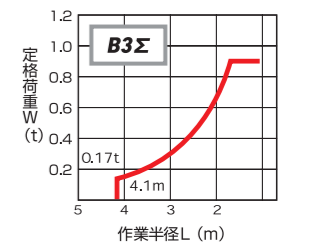
■ H&クレーン仕様・作業範囲図



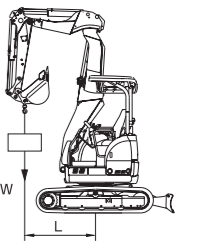
形式	B3Σ	
A:最大地上揚程	2750	
B:最大地上揚程時作業半径	2520	
C:最大地下揚程	2510	
D:最大地下揚程時作業半径	2260	
E:最大作業半径	4120	
F:最小作業半径	1000	1100
G:最小作業半径時地上揚程	1840	1830
H:フック長さ	200	

■ 定格荷重表

標準アーム、0.08m³バケット付、バケット空荷状態



定格荷重W(t)	作業半径L(m)
0.90	1.6以下
0.63	2.0
0.42	2.5
0.31	3.0
0.23	3.5
0.17	4.1



※上表に示す定格荷重は、水平堅土上定着荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上を満足するものです。

■ ラインアップ

B3Σ
キャノピー仕様



B3Σ
キャビン仕様

